

2025年 新潟県民投票運動の報告

「東京電力柏崎刈羽原発の再稼働に関する
新潟県民投票条例」直接請求運動



小木曾茂子（柏崎刈羽原発再稼働の是非を県民投票で決める会世話人）

4月18日新潟県民投票条例案否決される



写真提供：しんぶん赤旗

再稼働を巡る東電と国の動き

東京電力柏崎刈羽原発

1号機～5号機：新規制基準適合性審査中

6号機7号機：2017年12月新規制基準適合と決定

2021年1月～ テロ対策不備が相次いで発覚

2021年4月 1～7号機核燃料移動禁止措置

2023年12月27日「不備は改善された」と
禁止措置を解除

(2024年1月1日 能登半島沖地震)

2024年3月 政府から柏崎市・刈羽村・新潟県に再稼働地元同意の要請

→柏崎市・刈羽村の議会は再稼働要請請願を可決、市長・村長は同意を表明。

2024年4月 東電は7号機に新燃料を装填
年

※テロ対策「特重施設」設置期限は、7号機2025年10月、6号機2030年



県知事の動きと県内世論

2018年6月9日(土)新潟日報意見広告

雇用と
所得アップで
活力あふれる
新潟県に!!

脱原発の社会を
めざします。

新潟県の3つの検証が終わるまで
再稼働の議論はしません!
再稼働の是非は、県民に信を問います!

県民
最優先 安全・安心第一。



街頭政談演説会のご案内

■ 本日9日(土) 17:00~
■ 新潟駅南口中央広場

皆さん、
ぜひご参加
ください!

元新潟県副知事
前海上保安庁次長
佐藤生まれ・新潟育ち

県民投票運動の立ち上げ



新潟県で行われた過去の原発住民投票

- 2012年新潟県民投票条例直接請求68,353筆 否決
- 1996年旧巻町・東北電力巻原発建設の是非を問う
住民投票条例直接請求 可決、住民投票実施
- 2001年刈羽村・プルサーマル同意の是非を問う
住民投票条例直接請求 可決、住民投票実施

2024県民投票直接請求署名運動のようす

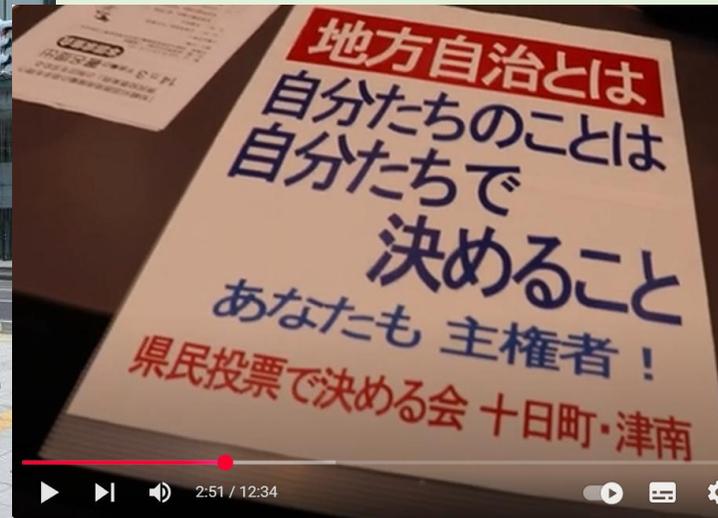


2024県民投票直接請求署名運動のようす



「署名を集めて思うこと」 (小林茂監督製作)
<https://www.youtube.com/watch?v=rtcYokwEw14>

直接請求署名15万筆を超えた！ 知事 & 県議会対策へ



受任者のみなさん、署名にご協力いただいたみなさんへ

御礼とご報告

「柏崎刈羽原発の再稼働の是非を問う県民投票条例」の
制定を求める直接請求署名

お陰様で

15万筆

を超えました

ご協力、本当にありがとうございました!!

14万1092筆

2カ月という短期間に、法定必要数(約3万6千筆)の4倍もの署名が寄せられたことに、心から感謝申し上げます。

今後は、各市区町村の選挙管理委員会の審査・権覧をへて、全県の署名簿を積み上げ、3月中には、花角英世知事あてに「直接請求」をおこなう予定です。

4月には条例案を審議する臨時県議会が開催されます。議会では、15万余筆の県民の声に向き合い、徹底的に熟議していただかなければなりません。私たちが、議会の動きを注視しながら、県民世論をさらに盛り上げていくために、今後も活動を広げていきます。

引き続き、再稼働の是非を問う「県民投票」の実現に向けて、みなさまのご支援・ご協力を心からお願いたします(詳しくは「県民投票で決める会」HPへ)!

Flow of voting
県民投票までの流れ

首長選挙などで収集期間が延期された自治体の署名活動終了(2月1日)

- 各市区町村選管に署名簿本提出、審査・権覧
 - 審査20日・権覧7日
- 新潟県知事へ直接請求
 - 20日以内
- 知事が意見を付して県議会に条例案を提出
 - 臨時県議会で審議のうえ議決
 - (可決) ● (否決)

県民投票
県民投票なし

柏崎刈羽原発再稼働の是非を
県民投票で決める会

〒950-2028 新潟市西区小新南1丁目3-5
(Tel) 025-378-1500 (Fax) 025-378-1508

県議会議員への働きかけ



上越市
「県議と共に考える県民投票の意義」シンポジウム



知事は、2018年の選挙で、「再稼働の是非は県民に信を問います」と公約し、当選を果たしました。

私たちは、地震のこと、広域避難のこと、エネルギーのこと、経済のこと、みんなで意見を出し合って、『住んでよし訪れてよし』の新潟をいっしょに→創っていきたくて願っています。県民投票条例制定にご尽力ください。



作成：柏崎刈羽原発再稼働の是非を県民投票で決める会
イラスト © 高木 章次

「原発再稼働の是非は県民投票で！」という請願署名は141,000筆を超えました。

私たちは、地震のこと、広域避難のこと、エネルギーのこと、経済のこと、みんなで意見を出し合って、『住んでよし訪れてよし』の新潟をいっしょに創っていきたくて願っています。条例制定にご賛同ください。



作成：柏崎刈羽原発再稼働の是非を県民投票で決める会
イラスト © 高木 章次

3月27日県知事へ本請求



花角知事との面談



活動の正念場はこれから!!

**ウェブ
アンケート**
にご協力ください



署名をしたかどうかにかかわらず多くの県民の思い
を目に見える形にし、新潟県知事や新潟県議会議員に届け
たいと考え、ウェブアンケートを実施します。

対象：新潟県内にお住まいの方
実施期間：2025年3月15日まで



あなたの声を
新潟県知事、新潟県議会に
届けましょう。

臨時県議会での条例案審議

14万3千余の直接請求署名を集約して“再稼働の是非を問う”
県民投票条例案が審議される
臨時県議会を 傍聴しよう



3月27日、県民投票で決める会は
 全県から集約された14万3,196筆の
 署名を新潟県に提出して、「柏崎刈
 羽原発再稼働の是非を問う県民投票
 条例」の制定を求めました。

いよいよ4月16～18日の3日間、臨時県議会が開催され、条例案が審議されることとなります。ぜひ多くの県民のみなさんが、この臨時県議会を傍聴して、「県民投票条例案」の審議を見守りましょう。県議会の傍聴は、受付で氏名・住所を記入すれば、だれでも可能です。

月日	曜	時間	会議内容
4月16日	水	13:00 本会議終了後	本会議(開会) 特別委員会 ①請求代表者・意見陳述(40分) ②参考人からの意見聴取(30分) ③代表質問(自民・未来・リベラル、各40分)
4月17日	木	10:00 特別委終了後	特別委員会 ④一般質問(自民60分、未来45分 リベラル45分、真政30分、公明30分、無15分) 党議
4月18日	金	10:00 特別委終了後 13:00	特別委員会(採決) 議会運営委員会 本会議(採決、閉会)

*インターネット中継も行われます。
 URL:<https://niigata-pref.stream.jfit.co.jp/>





4月16日請求代表者意見陳述原稿

<https://kenmintouhyou.net>

新潟県議会ホームページ中継動画

https://niigata-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_result&gikai_id=163

国と東電等はどう動いたのか

東京商工会議所・小林健会頭「早期再稼働が不可欠」、柏崎刈羽原発視察で東電の安全対策評価

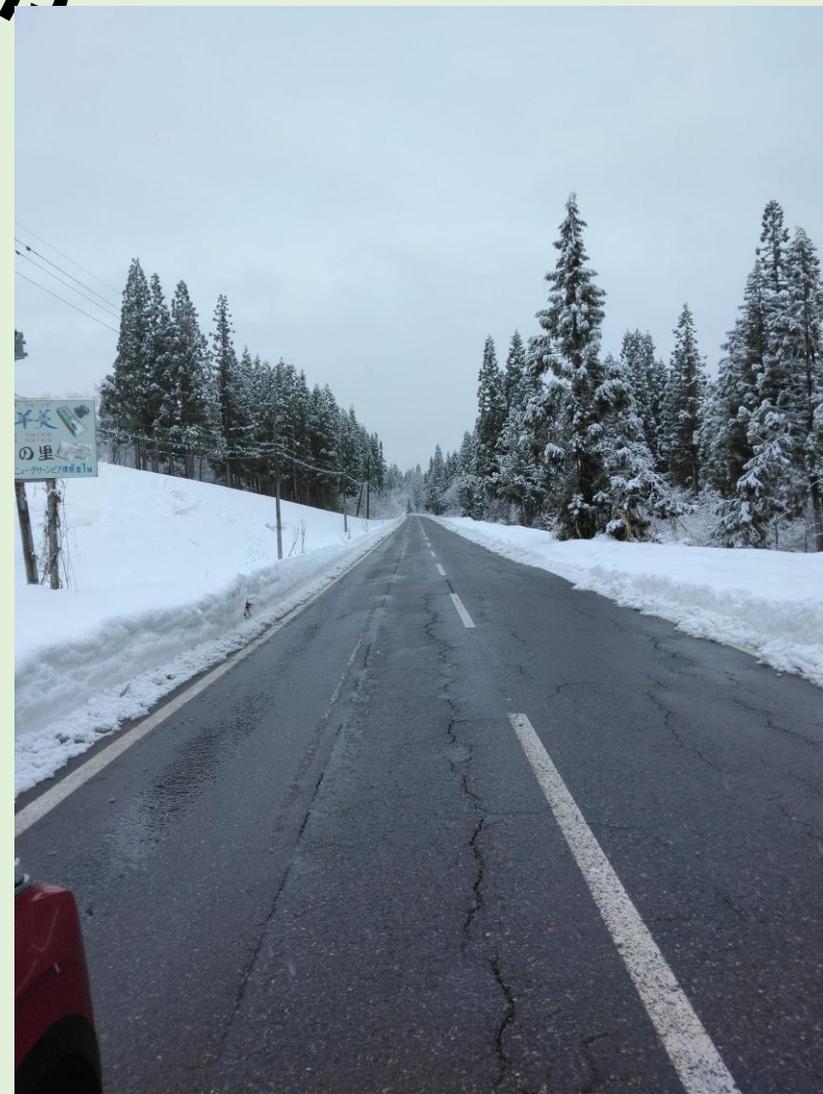
2025/4/10 12:30

東京商工会議所の小林健会頭（三菱商事相談役）が9日、東京電力柏崎刈羽原発を訪問し、政府と東電が再稼働を目指す7号機を視察した。東電の安全対策を評価した上で「首都直下地震など万が一に備えるためにも早期の再稼働が不可欠だ」と述べた。

東商の会頭が柏崎刈羽原発を視察するのは2020年12月以来。小林会頭は日本商工会議所の会頭も務めている。同原発には昨年11月に経団連、今年3月に経済同友会のトップが視察に訪れており、経済3団体全てのトップが視察したことになる。



東京電力柏崎刈羽原発を視察後、会見する東京商工会議所的小林健会頭（左から2人目）＝4月9日、同原発



柏崎刈羽原発の再稼働を止めるために



緊急署名

電力を使う首都圏からも声を

柏崎刈羽原発の再稼働の是非を問う
新潟県民投票を実現しよう！

(緊急署名4月15日提出)